



みなみそうま

# 市議会だより

発行：南相馬市議会 編集：広報特別委員会 ☎24-5311

令和8年  
2月1日発行

Vol.80



## 【目 次】

常任委員会広聴	2~4頁
12月定例会議案とその結果	5~7頁
賛否が分かれた議案	8頁
一般質問	9~14頁
議会改革検討特別委員会報告	15頁
先進地行政視察報告・議員の自動失職と会派	16頁
常任委員会閉会中調査・3ヶ月間の議会活動	17頁
次回定例会の日程・議会傍聴記・編集後記	18頁

# 「セデツテかしま指定管理事業者」との意見交換会

10月30日



テーマ：南相馬鹿島SA周辺開発について

問 南相馬鹿島SAのこれまでとこれからについて。  
 答 南相馬鹿島SAの「セデツテかしま」が開業から10周年を迎え、想定よりも多くの方に利用していただいている。施設が手狭になつてきている。今後の周辺開発によって利用者の利便性向上や地域経済の振興などに期待している。



問 これまで運営してきての課題や周辺開発を行なうことのメリット、周辺開発に関する懸念事項は。

答 現状の課題として、当初の利用者の想定が53万人だったところでの施設設計だったため、施設が手狭であること。駐車場に入れず、買い物ができない、食堂で食事がしにくいなど、お客様に不便をお掛けしている点、さらには売り場面積の不足によって、出物を制限せざるを得ない点が大きな課題で、周辺開発

によって施設が拡大できれば、それらの課題が解決できるメリットがある。

一方で、周辺開発の計画では年間250万人の利用者を見込んでおり、そちらの実現に向けてどのように捉えているか。

答 「検討委員会で設定した数値」としたうえではつ

きりとした見通しは立っていないものの、これまで蓄積してきたノウハウを基にどうやって250万人の方に利用していただくか、施設などのハード面が拡張されば目標達成に向けて、そこには近づける努力はできる。

## 文教福祉



## テーマ：民生委員活動の現状と課題について

# 「民生委員児童委員連絡協議会」との意見交換会

11月21日

民生委員の活動は、

市民の皆さんがあらゆる困り事、いろいろな分野の相談に応じて、社会福祉

協議会や地域包括支援センター、市の社会福祉課などにおつなぎをする役目であります。住民の方々のお話を聞いて、民生委員自身がお答えを出して解決に至ることは決してありません。

問 やりがいを感じることは。

答 同じ地域の中であまり顔見知りでないという方でも、「民生委員ですけどもどうですか」とか、どこでも顔を見せることができるつていうことが1番よかつたかなと思つていま

す。

答 高齢者の独り住まいとか、あるいは高齢者だけのところを重点的に回つているんですね。そうすると、待つていてくれる人がいるんですね。もう向こうは話

したくて話したくてしょうがないということで、自分の奥さんの話から、自分の趣味の話からいろいろしてくるんですね。待つてもらつているんだなつていう気持ちを感じると、とてもらつていて思いました。

答 その度に、感謝の言葉をいただいています。人生100年、まだまだ元気な高齢者がいるので「お互いに元気で長生きしようね」が合い言葉

で訪問活動を続けております。

答 各行政区のお

年寄りの方、高齢者の方への見守り訪問の際には、「来てくれてありがとうございます」と、この一言を言つていただける、それだけでよかつたな

という思いになつております。皆さん、地域住民の方は民生委員を待つて

ようなお話を民生委員は守秘義務がありますので、それをもつてみんないろいろなお話をしてください。そこに頼つていただける、自分があるということは、幸せなことだなど感じております。



# 「起業型地域おこし協力隊」との意見交換会

10月23日

## 建設経済



問 地域おこし協力隊の任期について。  
答 協力隊の任期は3年で終了。活動費の支給が終わります。

問 任期終了後の事業展開について。  
答 繼続してそれぞれ自立し、この地域で事業展開や人の雇用をされている方もおられる状態です。

この事業は2017年6月より募集を開始し、これまで22人採用しました。その中で5人の方は他の地域に行きましたが、定着率は77%を超えており全国平均を上回っています。

起業型地域おこし協力隊は、隊員が自由にやりたい事業に独立して取り組み、市から委嘱を受け個人事業主として活動します。

問 コミュニケーションや地域の理解、そして行政も含めたネットワークなどの支援体制の必要性について。  
答 ネットワークの必要性は、すごく感じています。時間を作る難しさがあり、今後の課題もあります。

問 地元の集まりに参加したり、そこで繋げたり各行政区長さんにお願いして少しづつ広げております。

答 土地探しについては、効率的に探せる一般的なシステムがあればと思います。  
答 小高商工会の既存事業者と新規事業者との交流会を年に1回やり、そのときは皆さん参加され繋がりの場を作つております。

問 起業型地域おこし隊の期間は3年ですが、本当に十分なのか捉え方について。  
答 ちょうどいいと思っています。1年ですと、この地域では軌道に乗せられず3年間サポートのある中

で、その過程で失敗もありますし、軌道修正しながら、軌道に乗せる期間としては、3年はちょうどいいかなと思つて感じております。



後列左から  
OWB株式会社  
地域おこし協力隊  
神尾早苗様、和田智行様  
朝野建大様、中川雄斗様、小野雅也様、  
加藤知樹様  
前列左から  
地域おこし協力隊  
岩本一帆様、橋本恭祐様、寺本真弓様

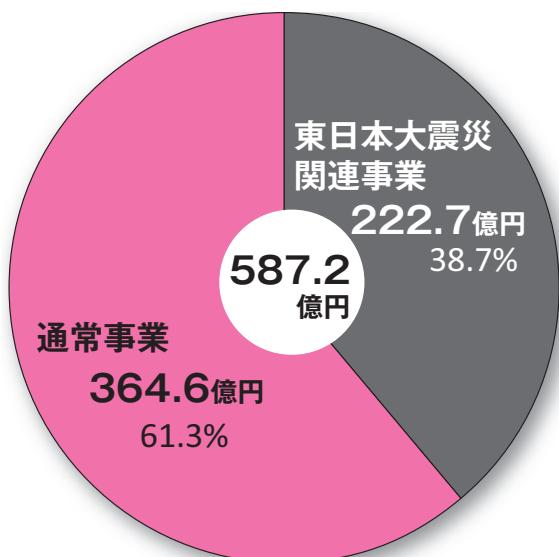
# 令和7年 12月定例会

12月定例会は12月3日(水)から22日(月)までの20日間の予定を25日(木)まで3日間会期を延長し、23日間開催され、市長から提出された条例13件、予算9件、人事3件、その他14件の議案39件を審議し、いずれも原案の通り可決・同意しました。

また、陳情1件を採択、委員会提出議案2件、議員提出議案1件を原案の通り可決しました。

## 令和7年度 南相馬市一般会計補正予算の概要

第三次総合計画「7つの政策の柱」に基づく対応など、緊急に対応すべき予算を計上するとともに、福島県人事委員会勧告に準じた職員給与改定及び人事異動等に伴う人件費の補正、国の総合経済対策に伴う補正を行いました。



### 一般会計補正予算額

**9億3,007万円**

### 令和7年度 一般会計予算総額

**587億2,297万円**

質疑 今の受信機では受信しきれないので、内容がうまく自動起動装置に伝わらないのか、そもそも受信ができない状態なのか。

答弁 現在Jアラートのレシーバーで受信している情報種別は全部で39。大津動放送するものが9つ、市が自動放送するものが16、基本的に市が手動で放送しない限り放送されないものが11、実際に放送しない設定のものが3つ。

更新しない場合、特に影響が出るのが特別警報。例

【事業内容】  
防災情報発信強化事業  
427万9千円

災害時における住民への情報伝達手段の充実を図るため、防災行政無線の機能を強化する。

予算  
一般会計  
歳出

予算  
一般会計  
歳出

えば、大雨特別警報は今回の気象庁の防災気象情報の変更によって、今の受信機では対応していない。

質疑 12月1日現在の申請が100件、そのうち失業等は21件で新規に認定した件数は82件。

答弁 は。

認定された人数

【事業内容】  
生活保護扶助費  
1億4千173万5千円

生活保護法に基づき、被保護者に対し最低限度の生活の保障を行うため、必要な扶助費を支給する。



長川

清隆

(原町区)

指名推選により当選人と  
決定。

## 陳情

### 小高区内国道6号線の環境 整備に関する陳情

#### 【陳情内容】

中断されている区間の歩道工事の早期再開と完成、法面の法足までの草刈り除草の徹底、雑木等の伐採、法面に植樹された桜の剪定の実施と指導、ゴミの不法投棄の撲滅について、関係機関と協議し、実施されることを求めるもの。

#### 【陳情者氏名】

小高区下耳谷行政区長

阿部 貞康

小高区上蛇沢行政区長

佐藤 秀久

西山 典友  
小高区女場行政区長

採択。

### 市議会委員会条例の一部改正

#### 【提案内容】

常任委員会と市内団体等との意見交換会に係る条例等の定めがなく、位置づけが曖昧となっていることから、委員会条例に意見交換会を設け、位置づけを明確にするもの。

#### 【提出委員会】

議会運営委員会

原案の通り可決。

市議会等の要求により出頭又は参加した者に対する実費弁償に関する条例の一部改正

#### 【提案内容】

常任委員会と市内団体等との意見交換会参加者に実費弁償を支給できるようになるもの。

原案の通り可決。

### 委員会提出議案

#### 【提案内容】

国道6号に係る法面の環境保全についての意見書

#### 【提案内容】

小高区内国道6号線の環境整備に関する陳情の内容に加え、南相馬市内全域の国道6号の「法面管理計画」を策定し、計画的に進めることを国にに対して要望することを国にに対して要望する意見書を提出するもの。

#### 【提出議員】

郡 俊彦議員

原案の通り可決。

### 議員提出議案

## 公の施設に係る指定管理者の指定

指定管理者を指定するため提案され、議決された公の施設一覧

施設の名称	施設の名称	指定期間
小高区復興拠点施設	一般社団法人南相馬ミライエ 代表理事 荒明 健	
小高区商業施設	有限会社丸上青果 代表取締役 岡田 義則	令和8年4月1日から 令和10年3月31日まで
市営住宅及び定住促進住宅	太平ビルサービス株式会社福島営業所 所長 伊藤 謙二	
小高区内スポーツ5施設	浮舟うきうきクラブ 会長 林 靖	
鹿島区内スポーツ7施設	特定非営利活動法人かしま元気スポーツクラブ 理事長 但野 裕	
原町区内スポーツ12施設	太田大甕スポーツクラブ 会長 西 祥一	令和8年4月1日から 令和13年3月31日まで
市民プール	株式会社フクシ・エンタープライズ 代表取締役 福士 朝尋	
パークゴルフ場	株式会社東武 代表取締役 尾形 衛	
馬事公苑	特定非営利活動法人はらまち交流サポートセンター 代表理事 門馬 浩二	

# 令和7年12月定例会で賛否が分かれた議案

## 賛否が分かれた議案

### 議案第138号 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算

#### 【議案の主な内容】

職員給与改定等に伴う人件費の補正を行うもので、補正額244万1千円を減額し、補正後の歳入歳出総額が78億8千667万円となつた。

#### 反対



郡 俊彦 議員

#### 賛成



表 信司 議員

#### 賛成



志賀 稔宗 議員

旧基金18億円の積み立ては、地方税法に違反しての取り過ぎ分であり、旧基金制度が廃止になつた時に、それまで納め過ぎていた納税者に返すべきであつた。議会質問で、地方税法違反が明らかになつてゐる中で、条例違反も濃厚になつてきただ。事実を検証せずに押し切ることは許されない。

今回の補正予算については、福島県人事委員会勧告に準ずるために必要な人件費の補正予算の提案であり、反対理由の基金そのものについては審査の対象外であること、また、これを反対することでも他の職員との格差が生まれることも懸念されることがから賛成する。

前回同一課税とするための基金取崩しは基金が規定する想定外であるとの反対意見であるが、基金の大大幅な引上げが見込まれる場合これを緩和するための経費規定しておりますが、「税の財源に充てる場合被保険者の負担軽減のため税額を引上げない判断であり合法であるので賛成。

## 令和7年12月定例会で賛否が分かれた議案

議員名 議案等の名称	議決結果	尚友会								改革クラブ					志政会			市民クラブ			誠心会			無会派			
		大岩常男	山田雅彦	今村裕	細田廣	平田武	太田淳一	田中一正	田中京子	鈴木貞正	竹野光雄	小川尚一	渡部一夫	鈴木昌一	岡崎義典	表信司	櫻井勝延	中川庄一	菊地洋一	大場裕朗	郡俊彦	志賀稔宗	渡部寛一				
12月定例会 市長提出 予算 議案第138号	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 口 可決 否 否決 繼 繼続審査

○ 採決の結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○ 賛成 □ 反対 議 議長 因 欠席 退 退席

12月定例会における全ての議案及び議決結果については、市議会のホームページをご覧ください。







タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



大場 裕朗 議員

## 市民一体感ある 南相馬市の醸成を!!



されている。

る。県と緊密な情報  
共有を図っていく。



郡 俊彦 議員

## 急がれる 合併特例債の活用計画



南相馬市誕生から20  
年を迎えるにあたり

鹿島区の災害復旧  
工事について

高齢者・障がい者  
等の交通手段の確  
保について

合併特例債の根  
拠となる法律の目的  
は何か。

地域全体の発展  
のために用いる地方  
債です。

が107億8千380万円、  
率にして68・4%と  
なっています。

合併特例法などを精  
査した上で、有効活  
用を図つてまいりた  
い。

問 合併からこれまで、どのような考え方で、どのような事業に注力してきたのか伺う。



早期復旧を求める県道 267 号大芦鹿島線

新市合併の基本理念を南相馬市第三次総合計画に引き継ぎ、各区の特性を生かしながら、住民の福祉向上と均衡ある発展、個性的で魅力あるまちづくりを目指してきた。教育・子育て・健康・医療・福祉など7つの政策の柱を掲げ、各施策に取組んでいる。また、合併協議における各区の普通建設事業の割合も概ね維持

答 新市合併の基本理念を南相馬市第三次総合計画に引き継ぎ、各区の特性を生かしながら、住民の福祉向上と均衡ある発展、個性的で魅力あるまちづくりを目指してきた。教育・

問 県道 267 号大芦鹿島線は、令和 4 年の地震による落石の影響で通行止めだが、早急な解除に向けた県への要望、工事の現状について伺う。

答 被災箇所以外でも落石や倒壊が発生しており、調査・対策にまだ時間を要す

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

合併特例法などを精査した上で、有効活用を図つてまいりたい。

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

(合併市町村基本計画の作成…)  
第六条 次に掲げる事項について、作成…  
一 …円滑な運営の確保及び均衡ある発展を図るための基本方針  
二 …均衡ある発展に特に資する事業に関する事項  
四 合併市町村の財政計画

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

## 一般質問

問 合併からこれまで、どのような考え方で、どのような事業に注力してきたのか伺う。

答 新市合併の基本理念を南相馬市第三次総合計画に引き継ぎ、各区の特性を生かしながら、住民の福祉向上と均衡ある発展、個性的で魅力あるまちづくりを目指してきた。教育・

問 みなしタク事業を見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

問 鹿島区の災害復旧工事について

見直す際には、利用者・事業者からの意見も大きく反映させ

答 利用者の利便性と制度の継続性の両面から、引き続き関係機関と協議し、合理的・経済的な交通体系を考えていく。

問 合併特例法により、均衡ある発展を図ることを目的とする「新市建設計画」を策定し、中央にだけお金使われてはならないという趣旨の制度でないですか。

答 地域全体の発展のためには、周辺地域の寂れを防ぐという目的の制度ですよ。

問 実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

1 ① 郷土愛を育む教育の推進について  
2 ② 雨水排水対策・側溝新設の進捗について  
3 ③ 自走式ロープウェイの整備について

問 実績は。

答 小高区が22億9千770万円、率にして14・6%、鹿島区が26億8千90万円、率にして17%、原町区が

1 ① 情報共有による市民の相互理解の推進  
2 ② バランスの取れた予算編成を  
3 ③ 国保会計基金について

問 特例債の各区の実績は。

答 も約12億円残ります。遅れていた自治区のまちづくり促進を図るべきでないか。

答 合併協定による合併の基本理念や、

# 一般質問



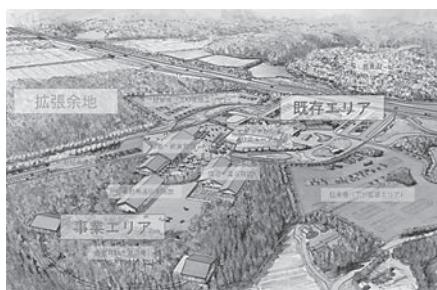
櫻井 勝延 議員

## 南相馬鹿島SA周辺開発基本計画について



小川 尚一 議員

## 市長任期8年の成果と反省について



南相馬鹿島サービスエリア  
周辺開発基本計画の概要

てこの連帯保証する

のか伺う。

問 およそ100億円を投じる根拠について、市の負担は36億円で実質負担は6.

8億円であり、民間は60億円を調達とあるがその根拠について伺う。

答 (60億円のうち)市が金融機関から地方債を(30億円)借りてふるさと財団経由で(無利子で)事業者に行く形になる。

問 今回市が性能発注という初めての発注方式をするとあるが、市はここにどんな性能を持たせようとしているのか伺う。

答 基本計画では、事業の実現に資する施設のコンテンツの例として、飲食、宿泊、温浴、物販、野馬追、馬文化、伝承

問 連帯保証は民間の金融機関と伺って

いるが、どういう担保をもって誰に対し

いる。

施設及び花見山を載

せています。一層精査し、効果が最大化できるよう公募条件等の検討を進めてい

きたいと考えているところです。

問 市長は2期目を終えるが、これまで

の取組成果を伺う。

答 将来に向け、夢

のある事業にチャレンジする新たな復興のステージを迎えて

いる。課題として、震災の影響からの脱却、年少人口と生産年齢人口の急激な減少など、完全には解決できていない。

問 具体的には、小

高区の有床診療所で、

公約にされて、随分

時間がかかっている。

以前から無理ではな

いかと指摘している

が、どこかの時点で

整理して、前に進む

べきではないか伺う。

答 確かに入院機能

について実現できて

いるか伺う。

いない。力不足とい

うのを感じている。

ここを突き進めるこ

とによって市の医療環境を壊しては困る

ので、バランスを取りながら思つてい

る。

問 中心市街地全体

のデザインが必要で

はないか伺う。

答 企画部門、建設

部門とも連携して取

り組んでいく。

いるか伺う。

問 中心市街地は、商業や交通手段の提供、文化・教育、医療など、多岐にわたる機能が集積し、地域固有の文化や伝統を育んできた「まちの顔」と言える地域と捉えている。



有床病床の実現が待たれる小高診療所

いるか伺う。

問 中心市街地の灯りを消さない取り組みを

の取組について

1 公共施設のLED化

2 照明器具リース事業

の必要性について

3 リース事業の債務負

担行為について

いるか伺う。

問 中心市街地の賑

わいについて、中心

市街地内の商業はどうあるべきと捉えて

いるか伺う。

答 確かに入院機能

について実現できて

いるか伺う。

タイトル下の QR コードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。



種子島宇宙センター



田中一正議員

## 宇宙関連企業の今後の成長に向けて



問 市と協定を締結している企業が真に市に求めているものは何か。

答 本市による伴走支援を行っている。

実証試験や工場の立地に当たり、関係機関・団体の洗い出しあり地元関係者との調整支援を各社の事業の進捗、課題に応じて実施している。こうした市の取り組みは企業から大変喜ばれ、北海道に本社を置いているイン

ターステラテクノロジズ株は本市に工場を建設するに至つたものと受け止めている。

本市ではこれまで、多様な経験や知識を有する職員を担当者として配属してきた。これらの職員が宇宙関連企業の相談に寄り添いながら、経験を重ねる事により実務の中でノウハウを蓄積して來ている。市としては引き続き関連機関との連携を強化するとともに職員の養成等、その在り方についても前向きに検討していく。

答 宇宙関連産業の振興に当たっては職員が宇宙に関する知識、あるいは経験を備えていると言うことは非常に大きな推

問 宇宙関連産業に關しては専門の知識経験を持つた職員が必要と考へる。市職員の養成について伺う。

答 宇宙関連産業の振興に当たっては職員が宇宙に関する知識、あるいは経験を備えていると言ふことは非常に大きな推

進力になり得るものと認識している。

本市ではこれまで、多様な経験や知識を有する職員を担当者として配属してきただ。これらの職員が宇宙関連企業の相談に寄り添いながら、経験を重ねる事により実務の中でノウハウを蓄積して來ている。市としては引き続き関連機関との連携を強化するとともに職員の養成等、その在り方についても前向きに検討していく。

問 カスタマーハラスメントの現状について伺います。

答 令和7年度のカスハラと疑われる事案については、4月と9月にそれぞれ1件、本庁の窓口で発生しています。府内

では暴力暴言等を職員に対して行い、警察を呼ぶ事案が起きたもので、職員に危険が及んだために警察への通報を行うなど、マニュアルに

対面でのほかにも電話口でのカスハラも発生しています。録音やナンバーディスプレイ機能のある電話機も一部の窓口で導入しておりますが、全窓口への設置は難しい状況ですが、府内で発生している状況についてしっかりと情報共有し、必要な対策を検討していきたいと思います。

表 信司議員

## 被害者も加害者も作らないために



- ① その他質問
- ② スペースポート整備に向けた本市のごみ対策について
- ③ 本市のセキュリティ対策について



「カスタマーハラスメント対策啓発ポスター」

- ① その他質問
- ② 超過勤務時間の偏在について
- ③ 技能労務職の採用について
- ④ 定員適正化計画の見直しについて

# 一般質問

タイトル下のQRコードを読み取ると、質問者の動画を視聴できます。

本市の熊目撃情報や被害の実態をどのように捉え駆除や追い払いなど今後の対策をどのように進めのか。

答 通報件数は7年度が9件で6年度の2件に比べ5倍近くになつている。福島県避難地域鳥獣対策支援員と共に通報者へのヒアリングや目撃箇所の現地調査をしたが市内にツキノワグマの出没が確認されていない。しかしながら出没対策マニュアル緊急銃猟実施マニユアルに基づきながら毎月の定例打合せ等で関係機関と情



志賀 稔宗 議員

## 熊は山に追い払い 安全で安心な環境を



ツキノワグマ

問 子宮頸がんの予防効果のあるヒトパクローマウイルスワクチン接種は男性の肛門がん直腸がんなどにも有効なことから男性接種も推奨されている。市としても積極的に普及啓発を図るべきと考えるが取組み状況は。

- ①認知症予防対策に必要な注力を
- ②除去土壤対策は住民理解が大前提で

その他の質問

市内で飼われている犬猫の数について伺う。

答 犬は狂犬病予防法登録数から令和7年11月30日現在3千8頭。猫はペットトード協会が実施する全国犬猫飼育実態調査からの数値を本市人口比率換算で約4千頭と想定している。

問 ペット埋葬に関する法令や条例について伺う。

答 法令では様々で緒に生活してきた犬や猫などのペットが亡くなつた際の供養の選択肢として、愛玩動物納骨堂や愛玩動物靈園などがあることは認識している。

- ①外国人との共生に関する課題について
- ②入札について

本市にも同様の施設が必要と考

が、市の見解を伺う。

答 愛情を持つて一緒に生活してきた犬や猫などのペットが亡くなつた際の供養の選択肢として、愛玩動物納骨堂や愛玩動物靈園などがあることは認識している。



富谷市ペット合葬墓地



菊地 洋一 議員

## ペット埋葬について

市内に同様の施設はないが、施設の必要性について先進的に取り組んでいる他自治体などを調査研究していく。

# 議会改革検討特別委員会報告

委員長 渡部 寛一

## 議員定数と議員報酬について

議員定数と議員報酬について

の議員定数の実態を調べたところ、平均定数は25.6人であること」が報告されています。

議論の中では、本特別

委員会での報告内容について、特別委員全員から意見を述べてもらいました。

た。

まず、令和6年8月に淑徳大学大学院客員教授・慶應義塾大学名誉教授である金子勝氏を講師にお招きし、全議員を対象に、議員定数と議員報酬について講演をいただきました。

「若い議員の『なり手』がない中で、議員定数と議員報酬を削減するのはいかがなものか」「物価高騰の問題があるものの、諸情勢や調査した現状等に鑑みますと、安易に議員報酬は引き上げられない」等々の意見が出されました。

その後、議会改革検討特別委員会において会議を重ねた結果、議員の定数については、「人口減少はあるものの「職員数は伸びていること」「南相馬市の人団に近い自治体で

議員選挙の1年前に結論を出しました。令和8年11月の市議会議員選挙に向け、検討した結果を報告いたします。

議論の中では、本特別

委員会での報告内容について、特別委員全員から意見を述べてもらいました。

た。



◀講演会の様子

### 議員定数の変遷

	議員定数
H18.11（市議会議員選挙）	26
H22.11（市議会議員選挙）	24
H26.11（市議会議員選挙）	22
H30.11（市議会議員選挙）	22
R4.11（市議会議員選挙）	22

### 議員報酬

	議員報酬（円）
H18.1～現在	385,000

# 議会運営委員会

## 先進地行政視察報告

### 北海道帯広市

(10月6日)

帯広市議会は、議員政策研究会を設置し条例制定や市への政策提言を行うなど、政策立案能力の向上に努めています。また、議会運営の効率化も積極的に進めており、令和5年度にタブレットを導入し、令和6年度には完全ペーパーレス化を実現しました。

中でも特徴的なのは、市民参加と連携を重視している点で、市民との意見交換の場として、常任委員会ごとにブースを設ける「市民意見交換会」を開催。さらに、高校生や大学生のところへ出向き、ワークショップ形式で行う

また、広報広聴活動として、町内の団

「おでかけ意見交換会」を実施するなど、多様な層の市民の意見を積極的に聴く活動を行っています。

### 北海道栗山町

(10月7日)

栗山町議会は日本で最初に議会基本条例を制定した議会ですが、こちらからの事前質問に答える形で議会運営・議会改革について説明をいたしました。

議案に関する資料請求については、議会としての請求は行わず、「議員による執行機関への資料請求に関する申し合わせ事項」に基づき、個々の議員が請求する形をとっています。



体と議員が意見交換をする一般会議の他、議会報告会、出前報告会、町民からモニターを募集して議会からの意見を反映する議会モニターなど、さまざまな手段で町民の意見を町政に生かすようにしています。

### 栗山町議会

町議会が選挙無投票をきっかけに、令和5年度からなり手不足解消のため「議員の学校」を開校しております、この議員の学校や議会モニターから実際に議員が誕生しているとのことで生じました。

## 議員の自動失職

櫻井勝延議員が南相馬市長選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、令和8年1月11日付けで市議会議員の職は自動失職となりました。

これにより、当市議会は、現員数21名となりました。

## 会派構成の変更

会派「市民クラブ」は令和8年1月11日付けで解散届を提出したため、次のように会派構成が変更となりました。

No	会派名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
1	尚友会	7人	代表 田中 一正	会計 太田 淳一	平田 武	細田 廣	今村 裕	山田 雅彦
2	改革クラブ	5人	代表 渡部 一夫	事務局長 小川 尚一	会計 竹野 光雄	幹事 鈴木 貞正	幹事 田中 京子	
3	志政会	2人	代表 岡崎 義典	鈴木 昌一				
4	誠心会	2人	会長 菊地 洋一	会計 中川 庄一				
5	無会派	1人	大場 裕朗					
6	無会派	1人	表 信司					
7	無会派	1人	郡 俊彦					
8	無会派 (公明党南相馬市議団)	1人	志賀 稔宗					
9	無会派	1人	渡部 寛一					

合計 21人

※同数会派は五十音順

# 常任委員会閉会中調査

## 総務生活

### DXの進捗に関する 状況調査



行政手続きのオンライン化など行政サービスの向上のほか、①職員の負担を減らす、②紙を減らす、③重複投資を減らすの3つの減らすと、DX人材育成の取組みを基本的な考え方として、そこから生み出される業務の改善や効率化により創出した労働力（人的資源）を市民サービスの向上に再配分していくことを目標に取り組まれています。

（デジタル・トランスフォーメーション）は、DXの進捗に関する状況調査



地域課題の解決にもDXで果敢に挑戦し、市民一人ひとりが多様な幸せを実感できる地域社会の実現を目指しています。

自立への一步を踏み出せるよう支援を行い、ひきこもりや自殺を未然に防ぐことを目的に、令和4年度より行っています。

## 文教福祉

### 子どもの居場所づくり事業に関する状況調査

この事業は、学校や家庭に居場所がない子どもが孤立せず、社会



現在の登録者数は16人、週5日開設し、スタッフ3人で運営しています。支援の内容は、安心・安全な居場所の提供、生活習慣の形成・学習支援・課外活動の提供などで、通常5人程度利用しています。

市が無償譲与等を受けた小高区の既存空き家を、市がモデル事業としてリノベーションし、中長期に住める住宅として移住を検討する若年世帯に貸借する。

## 建設経済

### 小高区等空き家リノベーションモデル事業の状況調査

原発事故により、特に人口減少した小高区等への移住促進に資す

11月28日	11月25日	11月21日	11月20日	11月13日	10月30日	10月23日	10月20日	10月17日	10月16日	10月10日	10月6日 ～7日
議会運営委員会	全員協議会	文教福祉常任委員会閉会中調査活動	会派代表者会議	議会改革検討特別委員会	総務生活常任委員会閉会中調査活動	建設経済常任委員会閉会中調査活動 (原町リトリートほか)	文教福祉常任委員会閉会中調査活動 (原町リトリートほか)	議会運営委員会	広報特別委員会	広報特別委員会	議会運営委員会先進地行政視察 (北海道帯広市ほか)
※場所の表記がないものは、いずれも市役所。											

9月定例会後から12月定例会までの議会活動

## 3月の定例会（予定）

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			【本会議】 議案の提出・説明 ほか			
8	9	10	11	12	13	14
	【本会議】 一般質問	【本会議】 一般質問		【本会議】 一般質問		
15	16	17	18	19	20	21
	【本会議】 議案質疑 【委員会】 予算決算	【委員会】【分科会】 総務生活 文教福祉 建設経済	【委員会】【分科会】 総務生活 文教福祉 建設経済	【委員会】【分科会】 総務生活 文教福祉 建設経済		
22	23	24	25	26	27	28
				【委員会】 予算決算		
29	30	31				
	【本会議】 委員長報告 (質疑・討論・採決)					

※この日程は変更されることがあります。

本会議は原則午前10時に開会します。議会を傍聴する際には、日程をご確認の上、市役所本庁舎4階までお越しください。

○請願・陳情の提出をされる方へ：次回の3月定例会においては、2月25日(水)午後4時までに提出してください。

### 議会傍聴記

(原町区／鈴木 幸次さん)

今回初めて12月の市議会を傍聴しました。一般質問は市長の政治姿勢や市立病院について、を傍聴させて戴きました。質問者である議員の方々は身近な体験と問題点を把握、整理されて質問されていることに感銘いたしました。

興味を持った内容は、高齢者の安心・安全についてと老人クラブについての質問です。高齢者が多くなる中、認知症の方も増加していくと思われます。夜間や休日に緊急（病気・けが以外）を要する場面に遭遇した時にどこに連絡すれば良いかを知っていないと対応が遅れると思います。市としても具体的に検討してほしいと思います。

又、老人クラブ数がコロナ以降、減少しているとの事ですが、認知症防止に大事な活動であると思います。

しかし会員が高齢化して運営が難しいのも現実です。私も老人クラブの一人です。新規加入を呼び掛けてはいるのですが中々加入してくれません。そこで誰でも参加できるサロンを立ち上げて活動しています。地域の高齢者の孤立孤独を少しでも無くすコミュニティーを作りたいと思います。

市としても、地域に寄り添った具体的な支援活動をお願いしたいと思います。

市民の皆さんには、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。令和7年は本市は深刻な自然災害はなかつたものの、物価高騰により大変な日常生活となつた一年となりました。令和8年は、大きな自然災害もなく穏やかな日常生活となりました。令和8年は、午年です。馬の年を全力で進めて参ります。馬の年は、躍動的でエネルギー、情熱的、行動があるとされており、前向きな挑戦や発展を象徴する縁起の良い年とされています。今年11月には南相馬市議会議員の改選があります。挑戦心旺盛な南相馬の青年を期しておられます。挑戦しておられます。

中川 庄一

### 市議会ホームページ・議会インターネット中継をご覧下さい

市議会のホームページには、市議会の概要や本会議情報、議員名簿、会議録などを掲載していますので、ご覧ください。

また、議会の様子を広く市民の皆さんにお知らせするため、本会議のインターネット中継を実施しています。インターネット中継では、生中継と録画配信（本会議のおおむね5日後）でご覧いただけます。

右記のQRコードから市議会へアクセスしてみてください。



新たな広報特別委員会として一年が経過しました。引き続き南相馬市議会の活動を解り易くお知らせ出来るよう取り組みますので宜しくお願い致します。

### 編集後記